

【T.O補助マニュアル】

☆オフィシャルチームには、たいへん責任のある仕事であることを意識させる。

☆T.O補助は、トラブルやクレームから子どもを守るために、サポートする。

10分前	5分前	1分前	ハーフ	終了
本部から、 <u>スコアシート</u> <u>ファール表</u> <u>チームプレート</u> を受け取り、 設置する。	審判と共に、白の チームから、1Q 出場メンバーを チェックする。 <u>スコアラー</u> に、 チェックさせる。	3分前と同様、 タイマーに1分 前のコールをさ せる。 最終チェック。	スコアーのチェ ックのあと、チー ムプレートを貼 り替える。	コーチ章の回収。 次の試合までの 時間設定。 スコアのまとめ。 審判のサイン。 スコアシート等 3点セットを本 部へ返す。

試合中の注意点

- ◎ タイマーの10分の1表示は、しない。
- ◎ タイマーのスタート・・・コート内の選手がボールにふれたとき。
(タイマーの手は、パーからグーになる。)
- ◎ 30秒オペレーターのスタート・・・選手がボールを保持したとき。
(触れただけでは始まらない。)
- ◎ 30秒オペレーターのクリア・・・シュートしたボールがゴールする。
シュートしたボールがリングにあたる。
相手選手がボールを完全に保持する。
(カットしたり、ルーズボールになったりしても、クリアにしない。)
- ※ まちがえてクリアしてしまった場合、可能であれば審判に知らせて修正する。
- ※ 不測の事態に備えて、笛を携帯することが望ましい。
- ◎ スコアラーには、ルールブックに基づいた記録をさせる。
- ◎ 審判のコールを確認したら、スコアラーと共に“サムズアップ”する。
- ◎ スコアのまとめまでおこなってください。
- ◎ チームファールの4回目・・・次の手順で対応する。
 - ① ファールのコールがあったら、速やかに4回目をたてる。
 - ② 次のプレーが始まったとき（コート上の選手がボールに触れた）に赤をたてる。

※ 基本的なT.Oの座り方

アシスタント	スコアラー	タイマー	30秒	(ファール係)	
	スコアラー		オペレーター		

本来4名だが、ファール係をさせてもよい。